

消防年報 2020

令和2年版



埼玉西部消防局

表紙の写真

「支援車（埼玉西部支援 1）を更新」（左上）

令和 2 年 1 月に狭山消防署に配備の支援車（Ⅲ型）（埼玉西部支援 1）を更新しました。支援車は、人員搬送及び資機材搬送を兼務できる車両で、後部に資機材を積載するためのパワーリフトを装備しています。

「水難救助訓練」（左下）

令和元年 7 月から 8 月にかけて早稲田大学所沢キャンパス飛び込みプールにおいて水難救助訓練を実施しました。

埼玉西部消防局では、水難救助に特化した水難救助隊を入間消防署に配置しています。水難救助隊は、水難救助事案発生に際し、安全、確実及び迅速な活動ができるよう定期的に訓練を実施しています。

「仮面女子猪狩ともかさんによる一日消防署長」（右上）

秋季全国火災予防運動の一環として、令和元年 11 月 11 日にワルツ所沢ビル前において、アイドルグループ仮面女子の猪狩ともかさんを一日消防署長に迎え、地域の皆さんに防火に関する呼び掛けや、火災予防に係る啓発品を配布するなどの広報活動を実施しました。

「令和元年度埼玉西部消防局警防審査会」（右下）

令和元年 10 月 21 日に狭山消防署総合訓練場において令和元年度埼玉西部消防局警防審査会を実施しました。

令和元年度の警防審査会は、一般住宅の火災現場での活動を想定し、消防隊及び救助隊が連携して活動することにより、強靱な部隊を作ることを目的に実施しました。

裏表紙の写真

「埼玉西部消防局エンブレム」

中央の消防章は、雪の結晶の拡大図を基礎とし、これに日章を中心として水管、管そう、筒先から放出する水柱を配置したものです。また、消防章を囲む 5 本の炎は、組合発足時の構成 5 市（所沢市、飯能市、狭山市、入間市及び日高市）による消防の任務に対する情熱、熱意、調和、団結を表しています。